

【ファミリーゲレンデご利用のお客様へ】

学校団体等で「ファミリーゲレンデ」をご利用の場合には、次の事項についてご理解とご協力をお願いいたします。

1) 利用時間

ファミリーゲレンデ 9:00～16:00（ただし、リフト運行は9:15～15:45）

2) 学校利用券(スキー学習リフト代)

- ・学校関係の行事でのみご利用頂けるリフト券です。（海外の学校も含む）

【対象：中学生以下(幼稚園・保育園・小中学校・盲学校・聾学校・養護学校・学童保育・子ども会)】

適用の条件として、リフト乗車時は引率者が必ず同行することが必要です。

生徒のみでの利用は適用外となります。

(a) 料金

1人1日	400円
------	------

- ・学校利用券ご利用の学校団体等の引率者(先生・指導ボランティア等)は、リフト料金を免除いたします。
- ・学校利用券は特別な料金（割引）で、乗車回数にかかわらず全員同一料金が適用となります。

(b) 購入方法

- ・リフト乗車前に必ず各受付にて団体名・人数・目印の種類（ゼッケン類）をお伝えください。 その際は代表者1名でご報告をお願いします。

- 受付場所
 - ・東口→カントリーハウスインフォメーション
 - ・中央口→中央口休憩所A棟

- ・当日、利用人数に変更があった場合、「滞在中は変更可能」です。

退園後の人数変更はできません。

- ・学校利用券のみ、「銀行振込」または当公園管理センターまでの持参による後納が可能です。

※「銀行振込」をご利用の場合は、利用日以降に請求書を郵送しますので、内容をご確認いただき、請求書に記載されている期日内にお振込みください。

※振込手数料は当方で負担いたします。

※シーズン中に2回以上ご利用の場合は、一括振込も可能です。

- ・天候不順によるリフトの運休や積雪状況によりゲレンデが閉鎖となる場合がありますが、有効期限の延長及び払い戻しはできません。

(c) 利用方法

- ①学校利用券をご利用の場合は、全員（引率者含む）が目印となるものを身に付けて、学校利用であることをスタッフが判別できるようにしてください。

例）学校名の入ったゼッケン・ビブス・腕章・学校名入りのチケットホルダー等

- ②団体で目印を準備できない場合は学校利用券専用のチケットホルダーの貸出しもご
 ざいます。貸出しを希望される方は「受付場所」にてお申し出ください。チケット
 ホルダーは右腕につけ、リフト乗り場スタッフに提示ください。
 また、返却は借りた受付場所へ発行数を確認の上ご返却ください。
- ③リフト乗車人数に変更があった場合は、退園前にご報告ください。

一般券

学校利用券を使用せず、リフト券（1回券・回数券等）を購入しての利用も可能です。

【注意点】

- 現金にてお買い求めください。
 ※カントリーハウスのみキャッシュレス決済が可能
- 購入後の払い戻し不可。
- リフト乗車時にチケットを乗り場係員へ渡してください。
- ・一般券をご利用の場合は、目印を身に付けずに乗り場スタッフにリフト券をお渡し
 ください。
- ・未就学児であっても、乗車にはリフト券(小人券)が必要です。

リフト料金表	一般大人 (高校生以上)	一般小人 (中学生以下)
1回券	200 円	150 円
回数券 (11 回)	2,040 円	1,530 円
4 時間券※1	1,360 円	950 円
1 日券※1	2,040 円	1,530 円
平日 1 日乗り放題券※2	1,080 円	810 円
観光まると得セット券	3,750 円	2,500 円

※1 1日券および4時間券は、土・日・祝日および札幌市の小学校の冬休み期間に販売します。

※2 平日1日乗り放題券は、札幌市の小学校の冬休み期間を除く平日の販売となります。

【販売場所・販売時間】

- ①販売場所：カントリーハウス・中央口休憩所A棟
 ②販売時間：9:00～15:30

3) 注意事項

- ①ファミリーゲレンデ内は、そりの使用は禁止です。
- ②ファミリーゲレンデ以外（歩くスキー連絡路等）でゲレンデスキーの滑走はご遠慮く
 ださい。
- ③リフト乗車中の飲食・喫煙はご遠慮ください。また、酒気帯びの方の乗車は禁止です。
- ④当日の利用状況により、一般のお客様に優先乗車していただく場合があります。
- ⑤強風・吹雪等の天候状況により、リフトの運行を一時停止することがあります。
- ⑥リフト乗車中の落下・ケガ等の事故を避けるため、引率者の方は注意事項等について、
 団体内への周知、指導をお願いいたします。

ファミリーゲレンデ【リフトの乗降方法】について

はじめに…

- 引率者の方(先生及び保護者)は、各グループの先頭にて乗車してください。
- 引率者の方は、降車後に、降り場から離れた場所に速やかに移動し、後続の生徒さんを誘導してください。
- 集合場所は降り場から離れた場所にしてください。降り場近くで溜まると、衝突事故が発生し大変危険です。

リフトの乗り方

① 	② 
オレンジ色の線のところで待ちます	スタッフに「前に進んでください」と言われたら みどり色の線まで進みます
③ 	④ 
後ろからリフトが来ます。 危ないのでストックの先は上げておきましょう	イスの奥まで深く座って、手すりをおろします
⑤ 	乗車中は… ・リフトをゆらさない ・後ろを向いたりしない ・立ち上がったたりしない ・スキー板をゆらして遊ばない
リフトをゆらしたり、後ろを向いたり、立ち上がる など危険なことは絶対にしないでください	

リフトの降り方

① 	② 
リフト降り場に近づいたら、手すりをゆっくりと上げてください	スキーの先とストックを上げて、降りる準備をしましょう
③ 	④ 
ストックを上げたままオレンジ色の線で立ちあがり、まっすぐ進んでください	途中で止まらず、降り場から離れた場所まで速やかに移動しましょう

- リフト乗車時に手すりの上げ下げが難しい場合は、スタッフが介助しますのでリフトスタッフにお声掛けください。
- 乗車待ちの列にいる際は、間隔をあけて並んでください。
- 飛沫防止のため、乗車中もしくは近くに他のお客さまや係員等がいる場所では、口を覆う(マスク・ネックウォーマーまたはフェースシールド等)および手袋を着用ください。
- 乗車待ちもしくは乗車中の会話は控えてください。また、乗車中は極力前方を向いたまま座ってください。
- 安全に楽しくご利用いただくため、リフトの乗車・降車の際は、スタッフの指示に従ってください。
- 引率者の方は注意事項等について、団体内への周知、指導をお願いします。

2021.12 月